

広報 おおづ

いつだって、
成人式は素晴らしい、
そして、おめでたい。



2

FEBRUARY 2011

今月のみどころ

特集 北へ、南へ。
駅周辺整備が町の玄関を完成させる。

大津町成人式
454人の新成人が一番輝いた日。

大津町の国民健康保険 財政状況
財政状況を紹介。年度ごとの収支、支出状況など

クローズアップ大津人
中山早紀さん



実行委員長である上島さんと小学校からの友達。笑いあえる友達がいることも彼女の幸せだ。

Public relations
OZU TOWN

広報 おおづ 2011 2

発行：編集 ■大津町・企画課
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津 1233 番地
TEL.096 (293) 3111

ホームページアドレス
<http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

〒100

印刷 ■ホーア印刷株式会社

中山早紀さん (引水)



君に幸あれ！

二十歳は大人の仲間入り。1月は大津町でも成人式が行われた。多くの成人が誕生し、多くの人がそれを祝った。新成人たちは、これから大人になることの意味を知って、さらに大人になる。新成人で成人式実行委員会のメンバーでもある中山さんに話を聞いた。

中山さんは、成人式を終えて「二十歳の誕生日を迎えたときより、式が終わったときの方が大人としての自覚が芽生えましたね」と背筋を伸ばして話した。

「夢は、好きな人が周りにいてくれることなんです」中山さんは笑顔で話し始めた。好きな人とは、家族だったり友達だったり恋人だったり。大きな夢でもないし、小さな夢でもない。そんなちよつと良い夢を彼女は願った。小学生の頃から大津に移り住み、2年前に就職した。働いてから分かることがある。親への感謝もその一つだ。「学生の時は、小遣いが少ないことに怒っていたんです。でも今はお金を稼ぐことの大変さが分かりますので、そんなことは言えないですね」行動して始めて分かることも多くある。やっぱり「百聞は一見に如かず」だ。

夢をかなえるために、必要なことは視野を広く持ち、思いやりを持つことが大切だと話す。時には相手の視点に立つことで、自然と相手に思いやることができる。彼女が持つやさしさがあるからできるのだろう。

そんな彼女は周りの人が幸せになってくれることを願ってこう言った。「君に幸あれ！」

つづきの声

▼気が付けば3回目の年男を迎えてしまいましたが、目まぐるしく過ぎていく日常に心苦しさもあり、感謝と謝罪の毎日です▼待ち遠しいことは時間が遅く感じ、待ち遠しくないことはすぐにやってきます▼そんな待ち遠しい気分を日常を過ごしています▼熊本県広報コンクールで「広報おおづ」が4年連続の特選、グランプリを受賞しました。今回の受賞も取材を受けてくれた住民の皆さんが受賞したものだと思っています。私は皆さんの思いをまとめただけ。時には話したくないようなことまで取材させてくれて本当に感謝しています。ありがとございます▼熱い方が良かったら熱い方がいいですよ。一生燃え続けていきたいです。(山口)